◇┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳┳◆

**食科協かわら版　No.323　（2022年度No.1）**　 　2022/1/14

食の行政情報ならびに食中毒情報及びコロナ関係通知をお伝えする食科協のメールマガジン

食中毒情報は１回限り　行政情報は原則2回の掲載で削除します

新しいものは*NEW*マークがついております　期限設定のある記事は　期限終了まで掲載

**青字をスクロール　Ctrlキーを押しながらクリック　もしくは右クリックでハイパーリンクを開く**

◇┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻┻◆

**次回トップ画面は「・・・」**

**なにがいいでしょうか**

**募集しているつもりなんですが**

|  |  |
| --- | --- |
| **目次** | **ページ** |
| 1. [**食科協関係**](#食科協関係)**事業経過等** | **2-4** |
| **2**[**厚生労働省関係**](#厚生労働省関係) | **4-9** |
| **3**[**食品安全委員会関係**](#食品安全委員会関係) | **9-10** |
| **4**[**農水省関係**](#農水省関係) | **10-17** |
| **5**[**消費者庁関連**](#消費者庁関連)**リコール情報** | **17-19** |
| **6**[**食中毒・感染症**](#食中毒・感染症)  **細菌性食中毒→ウイルス性食中毒→寄生虫→自然毒→感染症→違反品の回収→他**  **各項目発生順で記載　菌種については月により掲載位置が変動しています** | **19-28** |

**１．****[食科協関係](#食科協関係)**

1月07日　 かわら版322号・かわら版ニュース＆トピックス199号を発行。

1月11日　 かわら版ニュース＆トピックス200号を発行。

1月14日　 かわら版323号・かわら版ニュース＆トピックス201号を発行。

**関連団体講習会のお知らせ**

**ATP・迅速検査研究会 第45回定例講演会　（会場聴講＆WEBライブ聴講）**

**HACCP制度化で現場の衛生管理はどう進化すべきか？**

**【日程】　2022（令和4年）2月15日（火）**

**【会場】　月島社会教育会館**　（〒104-0052 東京都中央区月島4-1-1、月島区民センター）

<https://chuo-shakyo.shopro.co.jp/tsukishima>

**【定員】**会場100名　WEB（ZOOM）視聴定員　100名

**【受講費】** 賛助会員企業・法人会員企業　1,000円、一般　3,000円　（※要事前登録当日受付）

**【お申し込み方法】**

以下の7項目をATP迅速検査研究会事務局＜ <info@atp-jinsokukensa.com> ＞へお知らせください。

1．住所、　2．氏名、　3．所属、　4．E-mail、　5．電話番号、　6．会場聴講/ウェブ聴講の別

7．会員／非会員の別（機能水研究振興財団関係者は会員扱いとなります）

**【申し込み締め切り】**2月11日（金）

**【プログラム（予定）】**※諸事情により変更になる可能性があることをご了承ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 12：00～13：00 | **受付・展示**　　※会場ロビーで迅速検査関連の展示を行います。3密を避けてご覧ください。  ※受付スタッフにお名刺を1枚お渡しください。 |
| 13：00～13：10  (10分） | **開会のご挨拶**  ATP・迅速検査研究会 会長  国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）  食品研究部門　**川﨑 晋** 先生 |
| 13：10～14：00  （50分） | **基調講演 「微生物検査の基礎知識～現場でよくあるQ&A～」**  ATP・迅速検査研究会 副会長  一般財団法人 東京顕微鏡院 食と環境の科学センター　**森 哲也** 先生 |
| 14：00～14：45  （45分） | **講演1 「食品施設におけるHACCP運用～適切で効果的な洗浄殺菌のために～　〈電解水とATP拭き取り検査の活用〉**  一般社団法人日本電解水協会  ホシザキ株式会社 営業本部　**金盛 幹昌** 先生 |
| 14：45～14：55  （10分） | **賛助会員企業によるプレゼンテーション**  **キッコーマンバイオケミファ株式会社** |
| 14：55～15：10  （15分） | **休憩・展示** |
| 15：10～15：55  （45分） | **講演2 「HACCPの義務化によって監視・指導のあり方はどう進化すべきか？」**  　公益社団法人日本食品衛生協会 常務理事　　**加地 祥文** 先生  元 厚生労働省 生活衛生局監視安全課長 |
| 15：55～16：40  （45分） | **講演3 「次亜塩素酸水とは何か：その科学、製造技術,使用技術,法的位置に関する基礎知識」**  一般財団法人機能水研究振興財団　理事長　**堀田 国元**先生 |
| 16：40～16：45  （5分） | **閉会のご挨拶** |

**【会場での感染対策について】**

　会場内では新型コロナウイルス（COVID-19）感染予防にご協力をお願いします。

・受付時の検温ならびに手指消毒にご協力ください。

・検温の結果、37.5度以上の場合は、参加をご遠慮いただく場合があります。

**【会場アクセス】**

・地下鉄　月島駅10番出口（都営大江戸線、東京メトロ有楽町線）

・都バス　月島三丁目

・江戸バス（コミュニティバス）　月島区民センター

 　←詳細はこちら

**この度、農林水産省では、令和３年度補正予算「食品産業の輸出向けHACCP等**

**対応施設整備緊急対策事業」の募集を開始しました。**

本事業では、輸出向けHACCP等の認定・認証の取得や検疫等の輸出先国の規制への対応等に必要となる施設の整備（新設・増設（掛かり増し分）、改築及び修繕）及び機器の整備に係る経費等への支援を行います。

【案内チラシ】

<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/gfp/attach/pdf/haccp-11.pdf>

本補助事業の活用をお考えの事業者様におかれましては、整備する施設が所在する各都道府県に事前に相談いただいた上で、締切までに必要書類（「事業実施計画（案）」及び「輸出事業計画（案）」等）を各都道府県窓口に提出いただく必要があります。

【ホームページをご確認ください】

各都道府県窓口や事業実施計画（案）などの関係資料は下記HPをご参照ください。

<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/gfp/haccp.html>

※提出締切（各都道府県に要確認）や、今回から必要となった輸出事業計画の策定について、HPにて注意事項を案内しておりますので、必ずよくご確認いただきますようお願いします。

■提出期限：以下が目安ですが、都道府県毎に異なりますので各都道府県窓口にお問い合わせください。

・一次締切り：1月下旬（各都道府県によるR3年度補正予算が措置されている場合）

・二次締切り：２月下旬



■お問合せ先

輸出・国際局輸出支援課

担当者:HACCPハード・証明書チーム（今東・漆間・森・青山）

代表:03-3502-8111（内線4359）　ダイヤルイン:03-6744-7184

アドレス: <yushutsu_haccp@maff.go.jp>

**２.****[厚生労働省関係](#厚生労働省関係)**　<https://www.mhlw.go.jp/index.html>

**★***Link***傍聴・参加が可能な審議会等の会議一覧　ご案内しきれないときもございます**<https://www.mhlw.go.jp/topics/event/open_doors.html>

**★***Link***副反応疑い報告の状況について（とても詳しい資料です）**

**厚生科学審議会 (予防接種・ワクチン分科会 副反応検討部会)**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/shingi-kousei_284075.html>

**■***NEW***「第１回　清涼飲料水に係るＨＡＣＣＰ等に基づく衛生管理に関する評価検討会」を開催します（開催案内）　2022/1/12**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_23190.html>

　1．日時　令和４年１月19日（水）10：30～12：00

2．場所　オンライン開催

事務局設置場所：AP虎ノ門会議室３階【I室】

（東京都港区西新橋1丁目６-15　NS虎ノ門ビル３Ｆ）

3．議事

　１ 座長の選出

　２清涼飲料水に係るHACCP等に基づく衛生管理に関する照会内容の確認

　３今後の評価の進め方について

　４ その他

4．非公開の理由

　企業の知的財産等が開示され、特定の者に不当な利益もしくは不利益を与えるおそれがあるため

**■***NEW***厚生科学審議会 再生医療等評価部会 遺伝子治療等臨床研究における個人情報の取扱いの在り方に関する専門委員会（第６回）資料　2022/1/12**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_23286.html>

**■***NEW***生命科学・医学系研究等における個人情報の取扱い等に関する合同会議（第４回）（厚生科学審議会 科学技術部会 医学研究における個人情報の取扱いの在り方に関する専門委員会（第４回））　資料　2022/1/12**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_23281.html>

**■食品に関するリスクコミュニケーション「輸入食品の安全性確保に関する意見交換会」を開催します　～１月26日にオンラインで開催、参加者を募集～　2022/1/6**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/1111212865_00028.html>

　１開催日程

日時：令和４年１月26日（水）15時から16時50分

※14時30分からオンライン接続可能

会場：Web会議システムを用いたオンライン開催

※令和４年２月３日（木）から２月10日（木）まで、録画したものを以下のウェブサイトにてオンデマンドで配信します。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_23157.html>

２主催　厚生労働省

３傍聴可能回線数　490回線（先着順）

４プログラム内容

（１）情報提供・講演

１「輸入食品の安全性確保対策について（令和４年度輸入食品監視指導計画（案））」

厚生労働省　医薬・生活衛生局食品監視安全課　輸入食品安全対策室　室長補佐　松井保喜

２「海外の食品安全情報の収集と提供」

国立医薬品食品衛生研究所　安全情報部第二室　　　　　　　　　　　室長　窪田邦宏　氏

３「輸入食品の安全・安心にかかる事業者の取り組みについて」

味の素株式会社　コーポレートサービス本部　品質保証部　品質保証推進グループ

　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　 シニアマネージャー　関宏道　氏

（２）質疑応答

進行：公益社団法人　日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　専門委員　蒲生恵美　氏

登壇者：上記（１）の情報提供・講演者３人に以下の１人を加えた4人

　　　　・厚生労働省　医薬・生活衛生局　食品監視安全課　輸入食品安全対策室　　　　　　室長　蟹江誠

お申し込みフォーム（インターネット）

お申し込みフォームはこちらから（視聴用URLの配布申し込み）

<https://tkp-jp.zoom.us/webinar/register/WN_J0HLImbST2aCfEDwELD9UQ>

※１月19日（水）までにお申し込みください。

**■医療機器自主回収のお知らせ（クラスⅠ）(販売名：ENDURANT IIステントグラフトシステム)　2021/12/24**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_23042.html>

　本日、東京都より、別添のとおり、日本メドトロニック株式会社が下記の医療機器の自主回収に着手した旨の情報提供がなされましたので、お知らせいたします。

記

一般的名称： 大動脈用ステントグラフト

販売名： ENDURANTⅡ ステントグラフトシステム

回収対象数量： 1,231個

出荷時期：令和３年６月４日から令和３年12月21日まで

東京都、日本メドトロニック（株）報道発表資料

<https://www.mhlw.go.jp/content/11126000/000872728.pdf>

**■新型コロナワクチンの安全性評価に関する意見（医薬品等行政評価・監視委員会）　2021/12/24**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_23022.html>

**■第74回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和３年度第25回薬事・食品衛生審議会薬事分科会医薬品等安全対策部会安全対策調査会（合同開催）　資料　2021/12/24**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000208910_00036.html>

**■令和３年度　第１回　職場における化学物質管理に関するリスクコミュニケーション（意見交換会）（東京会場）　2021/12/21**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_22879.html>

　　職場における化学物質の管理手法が大きく変わろうとしています！

　職場で使われる化学物質の中には、危険性や健康有害性があるものも少なくありません。個別に法令で規制されている物質もありますが、規制されていない物質を、危険有害性を十分に確認せず使用したことによる労働災害の発生も跡を絶ちません。

　　このため厚生労働省では、危険有害性が確認された全ての物質にラベル表示と詳しい情報シート(SDS)の交付を義務づけ、事業者は製品のラベルとSDSから危険有害性を確認し、リスクアセスメントを実施した上で、労働災害を防ぐ措置を自ら選択して実行する「自律的な管理」を原則とする仕組みに転換することを検討中です。

　　この意見交換会では、新たな仕組みについて概観した上で、今後事業者・労働者が実行すべきことなどについて意見交換をしていきます。

　　参加無料で、どなたでもご参加いただけます。参加をご希望の方は、下記「お申込み・お問合せ先」によりお申込みください。多数の皆様のご参加をお待ち申し上げております。

　日時　令和４年２月３日 （木） 13:30～16:30

会場　エッサム神田ホール2号館 3階 大会議室 (2-301)

（東京都千代田区内神田3-24-5）

※会場参加とライブ配信（Zoom）によるWeb参加が可能です。

定員　会場参加 80名程度 ／ Web(Zoom)参加 300名程度

テーマ

・新たな化学物質管理～化学物質への理解を高め自律的な管理を基本とする仕組みへ～(仮題)

・法令準拠型から自律的管理へ～その背景と事業者の対応～(仮題)

・参加者との意見交換会

お申し込みについて

お申込み・お問合せ先

　　テクノヒル株式会社 化学物質管理部門　電話 03-6231-0133

　　お申し込みフォーム等：<https://www.technohill.co.jp/chemic/2021rc/>

（※）本リスクコミュニケーションは、厚生労働省からテクノヒル株式会社に委託して実施しております。

**■令和３年度　第２回　職場における化学物質管理に関するリスクコミュニケーション（意見交換会）（大阪会場）　2021/12/21**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_22881.html>

　日時　令和４年２月18日 （金） 13:30～16:30

会場　ティーオージー貸会議室 17階 11+12号室

（大阪府大阪市北区梅田1-1-3-1700）

※会場参加とライブ配信（Zoom）によるWeb参加が可能です。

定員　会場参加 60名程度 ／ Web(Zoom)参加 300名程度

テーマ

・新たな化学物質管理～化学物質への理解を高め自律的な管理を基本とする仕組みへ～(仮題)

・法令準拠型から自律的管理へ～その背景と事業者の対応～(仮題)

・参加者との意見交換会

お申込みについて

お申込み・お問合せ先

　　テクノヒル株式会社 化学物質管理部門 　電話 03-6231-0133

　　お申し込みフォーム等：<https://www.technohill.co.jp/chemic/2021rc/>

（※）本リスクコミュニケーションは、厚生労働省からテクノヒル株式会社に委託して実施しております。

**■「食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件（案）」（農薬等（イソオイゲノール等16品目）の残留基準の設定又は改正）に関する御意見の募集について　2021/12/21**

**受付開始日時 2021年12月21日0時0分**

**受付締切日時 2022年1月19日23時59分**

<https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495210327&Mode=0>

**■***NEW***食品中の放射性物質の検査結果について（１２７０報）　2022/1/13**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_23160.html>

　２　緊急時モニタリング又は福島県の検査結果

　 　※ 基準値超過　１件

　　　No.　 1　　産地不明　　クロカワ　　（Cs：230　Bq/kg)　産地不明

　　　No.　 2　　宮城県産　　マツタケ　　（Cs：250　Bq/kg)　気仙沼市

　　　No. 175　　福島県産　　ヤマメ　　　（Cs：170　Bq/kg)　伊達市

**■***NEW***食品中の放射性物質の検査結果について（１２６９報）　2022/1/7**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_23028.html>

　１　自治体の検査結果

　　　※ 基準値超過　２件

　　No. 1088　　 宮城県産 　　イノシシ肉 　　（Cs：130 Bq/kg）　角田市

　　No. 1090 　　宮城県産 　　イノシシ肉　 　（Cs：200 Bq/kg）　白石市

２　緊急時モニタリング又は福島県の検査結果

　 　※ 基準値超過　１件

　　　No. 78　　福島県産　　イノシシ　　　　　（Cs：360 Bq/kg） 　桑折町

**■原子力災害対策特別措置法第20条第２項の規定に基づく食品の出荷制限の設定　2022/1/6**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_22994.html>

　　本日、原子力災害対策本部は、昨日までの検査結果等から、山形県に対し、山形県山形市やまがたしにおいて採取されたキノコ類（野生のものに限る）について、出荷制限の設定を指示しました。

１　山形県に対し、山形市において採取されたキノコ類（野生のものに限る）について、本日、出荷制限が指示されました。

（１）本日付けの原子力災害対策本部から山形県への指示は別添１のとおりです。

（２）山形県の出荷制限指示後の管理の考え方は、別添２のとおりです。

※ 210 Bq/kg（山形市、令和３年９月30日検査結果）

　　　　　 140 Bq/kg（山形市、令和３年10月13日検査結果）

２　なお、原子力災害対策特別措置法の規定に基づく食品の出荷制限及び摂取制限の指示の一覧は、参考資料のとおりです。

（別添１）<https://www.mhlw.go.jp/content/11135000/000876239.pdf>

（別添２）<https://www.mhlw.go.jp/content/11135000/000876242.pdf>

（参考資料）<https://www.mhlw.go.jp/content/11135000/000876243.pdf>

**■食品中の放射性物質の検査結果について（１２６８報）　2021/12/28**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_22741.html>

**■***NEW***食品安全情報（微生物）No.1/ 2022（2022.01.05）**

[http://www.nihs.go.jp/dsi/food-info/foodinfonews/2022/foodinfo202201m.pdf](http://www.nihs.go.jp/dsi/food-info/foodinfonews/2022/foodinfo202201m.pdf%20)

**目次**

**【米国疾病予防管理センター（US CDC）】**

1. 包装済みサラダに関連して複数州にわたり発生している大腸菌 O157:H7 感染アウトブレイク（2021 年 12 月 30 日付初発情報）

2. Dole 社が製造した包装済みサラダに関連して複数州にわたり発生しているリステリア（Listeria monocytogenes）感染アウトブレイク（2021 年 12 月 22 日付初発情報）

3. Fresh Express社が製造した包装済みサラダに関連して複数州にわたり発生しているリステリア（Listeria monocytogenes）感染アウトブレイク（2021 年 12 月 22 日付初発情報）

**【カナダ公衆衛生局（PHAC）】**

1. 公衆衛生通知：冷凍ホールカーネルコーン（粒のトウモロコシ）に関連して複数州にわたり発生しているサルモネラ（Salmonella Enteritidis）感染アウトブレイク（2021 年12 月 21 日付更新情報）

**【欧州疾病予防管理センター（ECDC）／欧州食品安全機関（EFSA）】**

1. ECDC-EFSA 合同迅速アウトブレイク評価：輸入ゴマ製品に関連して複数国にわたり発生している複数の血清型のサルモネラ（Salmonella enterica）感染アウトブレイク

**【欧州疾病予防管理センター(ECDC)】**

1. サルモネラタイピング技術に関する第 11 回外部精度評価の報告書

**【欧州委員会健康・食品安全総局（EC DG-SANTE）】**

1. 食品および飼料に関する早期警告システム（RASFF：Rapid Alert System for Food and Feed）

**【欧州食品安全機関（EFSA）】**

1. 牛海綿状脳症および伝達性海綿状脳症（BSE-TSE）に関する科学的ネットワークの2021 年次報告書

**【ProMED-mail】**

1. コレラ、下痢、赤痢最新情報（46）

[http://www.nihs.go.jp/dsi/food-info/foodinfonews/2022/foodinfo202201m.pdf](http://www.nihs.go.jp/dsi/food-info/foodinfonews/2022/foodinfo202201m.pdf%20)

**■***NEW***食品安全情報（化学物質）No.1/ 2022（2022.01.05）**

<http://www.nihs.go.jp/dsi/food-info/foodinfonews/2022/foodinfo202201c.pdf>

**3.****[食品安全委員会関係](#食品安全委員会関係)**　<https://www.fsc.go.jp/>

**■***NEW***食品安全委員会（第８44回）の開催について　2021/1/13**

**最近、発表が遅く、締め切りが早くなっております。参加をご希望の場合は、各自ご確認ください**

標記会合を下記のとおり開催しますので、お知らせいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、本会合については、傍聴者を入れずに開催いたしますが、本会合の様子については、下記４のとおり、web上で動画配信することといたしました。

議事録につきましては、後日、食品安全委員会Webサイト

（<http://www.fsc.go.jp/iinkai_annai/jisseki.html>） に掲載いたします。大変御迷惑をお掛けいたしますが、ご理解のほど、何卒よろしくお願いいたします。

記

１．開催日時：令和4年1月18日（火）　１４：００〜

２．開催場所：食品安全委員会 大会議室　（港区赤坂５−２−２０ 赤坂パークビル２２階)

３．議事

（１）食品安全基本法第２４条の規定に基づく委員会の意見の聴取に関するリスク管理機関からの説明について

　　　・遺伝子組換え食品等 １品目

　　　　JPBL007株を利用して生産されたα-アミラーゼ

　　　　（厚生労働省からの説明）

（２）農薬第二専門調査会における審議結果について

　　　・「グルホシネート」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

（３）遺伝子組換え食品等専門調査会における審議結果について

　　　・「JPAo007株を利用して生産されたカルボキシペプチダーゼ」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

　　　・「JPAo008株を利用して生産されたアミノペプチダーゼ」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

（４）肥料・飼料等専門調査会における審議結果について

　　　・「Corynebacterium glutamicum KCCM80189株により生産されたL−イソロイシンを有効成分とする飼料添加物」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

（５）食品安全基本法第２４条の規定に基づく委員会の意見について

　　　・農薬「トリフルミゾール」に係る食品健康影響評価について

　　　・動物用医薬品及び飼料添加物「ナイカルバジン」に係る食品健康影響評価について

（６）その他

４．動画視聴について：本会合の様子の動画視聴を希望される方は、1月17日（月）12時までに内閣府共通意見等登録システム（<https://form.cao.go.jp/shokuhin/opinion-1176.html>にて、氏名、所属、電話番号及びメールアドレスを御登録いただきますようお願いいたします。視聴をお申し込みいただいた方には、御登録いただいたメールアドレス宛てに、視聴に必要なURLを、1月18日（火）12時までに御連絡いたします。なお、当日の資料につきましては、同日14時までに食品安全委員会Webサイト

（<http://www.fsc.go.jp/iinkai_annai/jisseki.html>）に掲載いたします。

<https://www.fsc.go.jp/iinkai_annai/annai/annai804.html>

<http://www.fsc.go.jp/iinkai_annai/annai/> 　**←発表がない場合はこちらからご確認ください**

**会議の結果は下記から確認できます**

**★***Link***食品安全委員会　開催実績リンク　開催日時、配付資料、議事録等**

<https://www.fsc.go.jp/iinkai_annai/jisseki.html>

　<https://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pc1_hisiryou_muramidase_030512.html>

**■肉を低温で安全においしく調理するコツをお教えします！　2021/12/24**

<https://www.fsc.go.jp/foodsafetyinfo_map/shokuhniku_teionchouri.html>

**■***NEW***食品安全関係情報更新（令和3年11月9日から令和3年12月10日）2021/12/24**

<https://www.fsc.go.jp/fsciis/foodSafetyMaterial/search?year=&from=struct&from_year=2021&from_month=11&from_day=19&to=struct&to_year=2021&to_month=12&to_day=10&max=100>

**４．****<農水省関係>**<https://www.maff.go.jp/>

**■***NEW***米国からの生きた家きん、家きん肉等の一時輸入停止措置について　2022/1/13**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/220113_7.html>

　　農林水産省は、1月13日（木曜日）、アメリカ合衆国（以下「米国」という。）ペンシルバニア州からの生きた家きん、家きん肉等の一時輸入停止措置を講じました。

1.経緯

米国ペンシルバニア州の家きん飼養施設において、低病原性鳥インフルエンザ（H5N3亜型）の発生が確認された旨、米国家畜衛生当局から情報提供がありました。

2.対応

米国家畜衛生当局からの情報提供を受け、本病の我が国への侵入防止に万全を期するため、令和4年1月13日（木曜日）、米国ペンシルバニア州からの生きた家きん、家きん肉等の輸入を以下のように一時停止（※）しました。

【生きた家きん（家きんの初生ひな及び種卵）】

ペンシルバニア州全域

【家きん肉等、家きん卵等】

ペンシルバニア州の発生場所から半径10km以内の区域

**■***NEW***鹿児島県における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認（国内13例目）及び「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」の持ち回り開催について　2022/1/13**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/220113.html>

　　本日（1月13日（木曜日））、鹿児島県長島町の肉用鶏農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内13例目）されました。

これを受け、農林水産省は、「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」を持ち回りで開催し、今後の対応方針について決定します。

1.農場の概要

所在地：鹿児島県長島町

飼養状況：肉用鶏（約5.4万羽）

疫学関連農場：鹿児島県長島町（1農場、約5.7万羽）

2.経緯

（1）昨日（1月12日（水曜日））、鹿児島県は、同県長島町の農場から、死亡羽数が増加している旨の通報を受けて、当該農場に対し移動の自粛を要請するとともに農場への立入検査を実施しました。

（2）同日、当該鶏について鳥インフルエンザの簡易検査を実施し陽性であることが判明しました。

（3）本日（1月13日（木曜日））、当該鶏について遺伝子検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認しました。

**■***NEW***「水質汚濁に係る農薬登録基準値（案）」に対する御意見の募集（パブリックコメント）について　2022/1/12**

<https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=195210071&Mode=0>

　受付開始日時 2022年1月12日0時0分

受付締切日時 2022年2月11日0時0分

**■***NEW***愛媛県で確認された高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜（国内11例目）の遺伝子解析及びNA亜型の確定について　2022/1/12**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/220112.html>

　愛媛県西条市で確認された高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜（国内11例目）について、動物衛生研究部門が実施した遺伝子解析の結果、高病原性鳥インフルエンザの患畜であることが確認されました。

また、当該高病原性鳥インフルエンザのウイルスについて、NA亜型が判明し、H5N1亜型であることが確認されました。

1.概要

（1）愛媛県西条市の農場で確認された高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜（国内11例目、1月4日疑似患畜確定)について、動物衛生研究部門（注）が実施した遺伝子解析の結果、高病原性と判断される配列が確認されました。

（2）これを受け、農林水産省は、「高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザに関する特定家畜伝染病防疫指針」に基づき、当該家きんを高病原性鳥インフルエンザの患畜と判定しました。

（3）また、当該高病原性鳥インフルエンザウイルスについて、動物衛生研究部門における検査の結果、NA亜型が判明し、H5N1亜型であることが確認されました。

**■***NEW***愛媛県で確認された高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜（国内12例目）の遺伝子解析及びNA亜型の確定について　2022/1/12**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/220112_2.html>

　愛媛県西条市で確認された高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜（国内12例目）について、動物衛生研究部門が実施した遺伝子解析の結果、高病原性鳥インフルエンザの患畜であることが確認されました。

また、当該高病原性鳥インフルエンザのウイルスについて、NA亜型が判明し、H5N1亜型であることが確認されました。

1.概要

（1）愛媛県西条市の農場で確認された高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜（国内12例目、1月4日疑似患畜確定)について、動物衛生研究部門（注）が実施した遺伝子解析の結果、高病原性と判断される配列が確認されました。

（2）これを受け、農林水産省は、「高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザに関する特定家畜伝染病防疫指針」に基づき、当該家きんを高病原性鳥インフルエンザの患畜と判定しました。

（3）また、当該高病原性鳥インフルエンザウイルスについて、動物衛生研究部門における検査の結果、NA亜型が判明し、H5N1亜型であることが確認されました。

**■***NEW***イタリアからの豚肉等の一時輸入停止措置について　2022/1/11**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/220111.html>

　農林水産省は、1月8日（土曜日）、イタリアからの豚肉等の一時輸入停止措置を講じました

1．経緯

イタリアのピエモンテ州の野生イノシシで、アフリカ豚熱（ASF）の発生が確認された旨、イタリア家畜衛生当局から国際獣疫事務局（OIE）への通報がありました。

2．対応

OIEへの通報を受け、同病の我が国への侵入防止に万全を期するため、令和4年1月8日（土曜日）、イタリアからの豚肉等の輸入を一時停止しました。

（参考）生きた豚については、2国間で輸入条件が設定されていないため、従前より輸入できません。

**■***NEW***英国からの家きん肉等の一時輸入停止措置について　2022/1/11**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/220111_4.html>

　農林水産省は、1月7日（金曜日）に英国のノーサンバーランド州からの、1月11日（火曜日）に同国グレーター・マンチェスター州からの家きん肉等の一時輸入停止措置を講じました。

1.経緯

英国のカンブリア州及びランカシャー州の家きん飼養農場において、高病原性鳥インフルエンザ（H5N1亜型）の発生が確認され、本発生に伴い設定された制限地域が隣接するノーサンバーランド州及びグレーター・マンチェスター州に及んだ旨、英国家畜衛生当局から情報提供がありました。

（参考）高病原性鳥インフルエンザの発生により、カンブリア州からは令和3年11月22日付けで、ランカシャー州からは令和3年11月15日付けで、家きん肉等の一時輸入停止措置をしています。

2.対応

英国家畜衛生当局からの情報提供を受けて、同病の我が国への侵入防止に万全を期するため、令和4年1月7日（金曜日）にノーサンバーランド州から、令和4年1月11日（火曜日）にグレーター・マンチェスター州からの家きん肉等の輸入を一時停止（※）しました。

（参考）生きた家きんについては、令和2年11月以降、コンパートメント施設以外の施設からは引き続き一時輸入停止措置をしています。

**■***NEW***フランスからの生きた家きん、家きん肉等の一時輸入停止措置について　2022/1/5**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/220105_5.html>

　農林水産省は、令和4年1月3日（月曜日）にフランスのヴァンデ県及びロワール・アトランティック県からの、令和4年1月4日（火曜日）に同国オート・ピレネー県からの生きた家きん、家きん肉等の一時輸入停止措置を講じました。

1.経緯

フランスのヴァンデ県及びピレネー・アトランティック県の家きん飼養農場において、高病原性鳥インフルエンザの発生が確認され、本発生に伴い設定された制限地域が隣接するロワール・アトランティック県及びオート・ピレネー県に及んだ旨、フランス家畜衛生当局から情報提供がありました。

（参考）ピレネー・アトランティック県からの生きた家きん、家きん肉等については、高病原性鳥インフルエンザの発生により、令和3年12月20日以降、一時輸入停止措置をしています。

2.対応

フランス家畜衛生当局からの情報提供を受け、本病の我が国への侵入防止に万全を期するため令和4年1月3日（月曜日）にヴァンデ県及びロワール・アトランティック県からの、令和4年1月4日（火曜日）にオート・ピレネー県からの生きた家きん、家きん肉等の輸入を一時停止しました（※）。

**■愛媛県で確認された高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜（国内10例目）の遺伝子解析及びNA亜型の確定について　2022/1/5**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/220105_6.html>

　　愛媛県西条市で確認された高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜（国内10例目）について、動物衛生研究部門が実施した遺伝子解析の結果、高病原性鳥インフルエンザの患畜であることが確認されました。

また、当該高病原性鳥インフルエンザのウイルスについて、NA亜型が判明し、H5N1亜型であることが確認されました。

1.概要

（1）愛媛県西条市の農場で確認された高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜（国内10例目、12月31日疑似患畜確定)について、動物衛生研究部門（注）が実施した遺伝子解析の結果高病原性と判断される配列が確認されました。

（2）これを受け、農林水産省は、「高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザに関する特定家畜伝染病防疫指針」に基づき、当該家きんを高病原性鳥インフルエンザの患畜と判定しました。

（3）また、当該高病原性鳥インフルエンザウイルスについて、動物衛生研究部門における検査の結果、NA亜型が判明し、H5N1亜型であることが確認されました。

**■青森県三戸町で発生した高病原性鳥インフルエンザ（国内9例目）に係る移動制限の解除について　2022/1/5**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/220105.html>

　　青森県は、同県三戸町(さんのへまち)で確認された高病原性鳥インフルエンザ（今シーズン国内9例目）に関し、発生農場から半径3km以内で設定している移動制限区域について、令和4年1月5日（水曜日）午前0時（1月4日（火曜日）24時）をもって、当該移動制限を解除しました

1.経緯及び今後の予定

（1）青森県は、同県三戸町の養鶏場において高病原性鳥インフルエンザ（今シーズン国内9例目）が発生したことを受け、家畜伝染病予防法に基づき、移動制限区域（発生農場の半径3km以内の区域）及び搬出制限区域（発生農場の半径3kmから10kmまでの区域）を設定しました。

（2）青森県は、同県三戸町で確認された高病原性鳥インフルエンザに関し、令和3年12月30日午前0時に発生農場の半径3kmから10km以内の区域について設定している搬出制限を解除しました。

（3）今般、青森県は、国内9例目の移動制限区域について、全ての発生農場の防疫措置が完了した令和3年12月14日の翌日から起算して21日が経過する令和4年1月5日（水曜日）午前0時（1月4日（火曜日）24時）をもって、当該移動制限を解除しました。

**■ハンガリーからの生きた家きん、家きん肉等の一時輸入停止措置について　2022/1/4**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/220104_7.html>

　　農林水産省は、令和3年12月28日（火曜日）にハンガリーのヤース・ナジクン・ソルノク県からの生きた家きん、家きん肉等の一時輸入停止措置を講じました。

1.経緯

ハンガリーのベーケーシュ県の家きん飼養農場において、高病原性鳥インフルエンザ（H5N1亜型）の発生が確認され、本発生に伴い設定された制限地域が隣接するヤース・ナジクン・ソルノク県に及んだ旨、ハンガリー家畜衛生当局から情報提供がありました。

（参考）ベーケーシュ県からの生きた家きん、家きん肉等については、高病原性鳥インフルエンザの発生により、令和3年11月23日以降、一時輸入停止措置をしています。

2.対応

ハンガリー家畜衛生当局の情報提供を受け、本病の我が国への侵入防止に万全を期するため、令和3年12月28日（火曜日）にヤース・ナジクン・ソルノク県からの生きた家きん、家きん肉等の輸入を一時停止しました。

**■愛媛県における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認（国内11及び12例目）及び「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」の持ち回り開催について　2022/1/4**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/220104_8.html>

　　本日（1月4日（火曜日））、愛媛県西条市の採卵鶏農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内11及び12例目）されました。

これを受け、農林水産省は、「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」を持ち回りで開催し、今後の対応方針について決定します。

1.農場の概要

＜11例目＞

農場所在地：愛媛県西条市

飼養状況：採卵鶏（約8.3万羽）

＜12例目＞

農場所在地：愛媛県西条市

飼養状況：採卵鶏（約14.2万羽）

疫学関連農場：愛媛県今治市（1農場、約6000羽）

2.経緯

（1）本日（1月4日（火曜日））、愛媛県は、国内10例目の移動制限区域内に位置する疫学的関連のある同県西条市の2つの農場から、死亡羽数が増加している旨の通報を受けて、直ちに農場への立入検査を実施しました。

（2）同日、当該鶏について鳥インフルエンザの簡易検査を実施し陽性であることが判明したことから、高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザに関する特定家畜伝染病防疫指針に基づき、疑似患畜であることを確認しました。

**■埼玉県美里町で発生した高病原性鳥インフルエンザ（国内7例目）に係る移動制限の解除について　2022/1/4**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/220104.html>

　　埼玉県は、同県美里町で確認された高病原性鳥インフルエンザ（今シーズン国内7例目）に関し、発生農場から半径3km以内で設定している移動制限区域について、令和4年1月2日（日曜日）午前0時（1月1日（土曜日）24時）をもって、当該移動制限を解除しました。

1.経緯及び今後の予定

（1）埼玉県は、同県美里町の養鶏場において高病原性鳥インフルエンザ（今シーズン国内7例目）が発生したことを受け、家畜伝染病予防法に基づき、移動制限区域（発生農場の半径3km以内の区域）及び搬出制限区域（発生農場の半径3kmから10kmまでの区域）を設定しました。

（2）埼玉県は、同県美里町で確認された高病原性鳥インフルエンザに関し、令和3年12月27日午前10時に発生農場の半径3kmから10km以内の区域について設定している搬出制限を解除しました。

（　3）今般、埼玉県は、国内7例目の移動制限区域について、全ての発生農場の防疫措置が完了した令和3年12月11日の翌日から起算して21日が経過する令和4年1月2日（日曜日）午前0時（1月1日（土曜日）24時）をもって、当該移動制限を解除しました。

**■広島県福山市で発生した高病原性鳥インフルエンザ（国内8例目）に係る移動制限の解除について　2022/1/4**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/220104_5.html>

　　広島県は、同県福山市で確認された高病原性鳥インフルエンザ（今シーズン国内8例目）に関し、発生農場から半径3km以内で設定している移動制限区域について、令和4年1月3日（月曜日）午前0時（1月2日（日曜日）24時）をもって、当該移動制限を解除しました。

1.経緯及び今後の予定

（1）広島県は、同県福山市の養鶏場において高病原性鳥インフルエンザ（今シーズン国内8例目）が発生したことを受け、家畜伝染病予防法に基づき、移動制限区域（発生農場の半径3km以内の区域）及び搬出制限区域（発生農場の半径3kmから10kmまでの区域）を設定しました。

（2）広島県は、同県福山市で確認された高病原性鳥インフルエンザに関し、令和3年12月23日午前0時に発生農場の半径3kmから10km以内の区域について設定している搬出制限を解除しました。

（3）今般、広島県は、国内8例目の移動制限区域について、全ての発生農場の防疫措置が完了した令和3年12月12日の翌日から起算して21日が経過する令和4年1月3日（月曜日）午前0時（1月2日（日曜日）24時）をもって、当該移動制限を解除しました。

**■愛媛県における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認（国内10例目）について　2021/12/31**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/211231.html>

　　本日（12月31日（金曜日））、愛媛県西条市の採卵鶏農場において、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内10例目）されました。

当該農場は、農家から通報があった時点から飼養家きん等の移動を自粛しています。

なお、我が国の現状において、鶏肉や鶏卵等を食べることにより、ヒトが鳥インフルエンザウイルスに感染する可能性はないと考えております。

現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあること、農家の方のプライバシーを侵害しかねないことから、厳に慎むよう御協力をお願いいたします。

1.農場の概要

所在地：愛媛県西条市

飼養状況：採卵鶏(約13万羽）

2.経緯

（1）昨日（12月30日（木曜日））、愛媛県は、同県西条市の農場から、死亡羽数が増加している旨の通報を受けて、当該農場に対し移動の自粛を要請するとともに農場への立入検査を実施。

（2）同日、当該鶏について鳥インフルエンザの簡易検査を実施し陽性であることが判明。

（3）本日（12月31日（金曜日））、当該鶏について遺伝子検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

**■英国からの家きん肉等の一時輸入停止措置について　2021/12/27**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/211227_6.html>

　　農林水産省は、12月24日（金曜日）に英国のアーマー州及びロンドンデリー州からの家きん肉等の一時輸入停止措置を講じました。

1.経緯

英国のアーマー州及びティロン州の家きん飼養農場において、高病原性鳥インフルエンザ（H5N1亜型）の発生が確認され、本発生に伴い設定された制限地域が隣接するロンドンデリー州に及んだ旨、英国家畜衛生当局から情報提供がありました。

（参考）ティロン州からの家きん肉等については、高病原性鳥インフルエンザの発生により、令和3年12月8日付けで一時輸入停止措置をしています。

2.対応

英国家畜衛生当局からの情報提供を受けて、同病の我が国への侵入防止に万全を期するため、令和3年12月24日（金曜日）にアーマー州及びロンドンデリー州からの家きん肉等の輸入を一時停止（※）しました。

（参考）生きた家きんについては、令和2年11月以降、コンパートメント施設以外の施設からは引き続き一時輸入停止措置をしています。

**■埼玉県美里町で発生した高病原性鳥インフルエンザ（国内7例目）に係る搬出制限の解除について　2021/12/27**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/211227_5.html>

　　埼玉県は、同県美里町で確認された高病原性鳥インフルエンザ（今シーズン国内7例目）に関し、発生農場の半径3kmから10km以内の区域に設定している搬出制限を令和3年12月27日午前10時に解除しました。

今後、埼玉県は、国内7例目の移動制限区域内で、当該疾病の新たな発生が認められなければ令和4年1月2日（日曜日）午前0時(1月1日（土曜日）24時)をもって、当該移動制限を解除する見込みです。

1.今後の予定

（1）埼玉県は、同県美里町で確認された高病原性鳥インフルエンザ（今シーズン国内7例目）に関し、令和3年12月27日午前10時、発生農場の半径3kmから10km以内の区域について設定している搬出制限を解除しました。

（2）今後、埼玉県は、国内7例目の移動制限区域内で、当該疾病の新たな発生が認められなければ、発生農場の防疫措置が完了した12月11日の翌日から起算して21日が経過する、令和4年1月2日（日曜日）午前0時(1月1日(土曜日)24時)をもって、当該移動制限を解除する見込みです。

**■千葉県市川市で発生した高病原性鳥インフルエンザ（国内6例目）に係る移動制限の解除について　2021/12/27**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/211227_4.html>

　　千葉県及び東京都は、千葉県市川市で確認された高病原性鳥インフルエンザ（今シーズン国内6例目）に関し、発生農場から半径3km以内で設定している移動制限区域について、令和3年12月27日（月曜日）午前0時（12月26日（日曜日）24時）をもって、当該移動制限を解除しました。

1.経緯及び今後の予定

（1）千葉県及び東京都は、千葉県市川市の養鶏場において高病原性鳥インフルエンザ（今シーズン国内6例目）が発生したことを受け、家畜伝染病予防法に基づき、移動制限区域（発生農場の半径3km以内の区域）及び搬出制限区域（発生農場の半径3kmから10kmまでの区域）を設定しました。

（2）千葉県及び東京都は、千葉県市川市で確認された高病原性鳥インフルエンザに関し、令和3年12月16日午前0時に発生農場の半径3kmから10km以内の区域について設定している搬出制限を解除しました。

（3）今般、千葉県及び東京都は、国内6例目の移動制限区域について、全ての発生農場の防疫措置が完了した令和3年12月5日の翌日から起算して21日が経過する12月27日（月曜日）午前0時（12月26日（日曜日）24時）をもって、当該移動制限を解除しました。

**■熊本県南関町で発生した高病原性鳥インフルエンザ（国内5例目）に係る移動制限の解除について　2021/12/27**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/211227.html>

　熊本県は、同県南関町(なんかんまち)で確認された高病原性鳥インフルエンザ（今シーズン国内5例目）に関し、発生農場から半径3km以内で設定している移動制限区域について、令和3年12月27日（月曜日）午前0時（12月26日（日曜日）24時）をもって、当該移動制限を解除しました。

1.経緯及び今後の予定

（1）熊本県は、同県南関町の養鶏場において高病原性鳥インフルエンザ（今シーズン国内5例目）が発生したことを受け、家畜伝染病予防法に基づき、移動制限区域（発生農場の半径3km以内の区域）及び搬出制限区域（発生農場の半径3kmから10kmまでの区域）を設定しました。

（2）熊本県は、同県南関町で確認された高病原性鳥インフルエンザに関し、令和3年12月21日午前0時に発生農場の半径3kmから10km以内の区域について設定している搬出制限を解除しました。

（3）今般、熊本県は、国内5例目の移動制限区域について、全ての発生農場の防疫措置が完了した令和3年12月5日の翌日から起算して21日が経過する12月27日（月曜日）午前0時（12月26日（日曜日）24時）をもって、当該移動制限を解除しました。

**■宮城県における豚熱の確認（国内76例目）及び「農林水産省豚熱・アフリカ豚熱防疫対策本部」の持ち回り開催について　2021/12/25**

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/211225.html>

　　本日、宮城県丸森町（まるもりまち）の養豚農場において家畜伝染病である豚熱の患畜が確認されたことを受け、農林水産省は、「農林水産省豚熱・アフリカ豚熱防疫対策本部」を持ち回りで開催し、今後の防疫方針について確認します。

現場及び周辺地域にも本病のウイルスが存在する可能性があり、人や車両を介して本病のまん延を引き起こすおそれがあります。現場及び周辺地域での取材は、厳に慎むよう御協力をお願いいたします。

1.農場の概要

所在地：宮城県丸森町

飼養状況：約7,000頭

疫学関連農場：岩手県（1農場）、宮城県（1農場）、山形県（2農場）、茨城県（6農場）、栃木県（2農場）、群馬県（2農場）、埼玉県（2農場）、千葉県（6農場）、神奈川県（1農場）、静岡県（2農場）、愛知県（1農場）※これらの農場で飼養する豚のうち、発生農場から移動した豚や、発生農場の豚から採取された精液を用いて人工授精を行った豚などの疑似患畜（合計約900頭）について殺処分を行います。なお、疑似患畜の所在県はいずれも豚熱ワクチン接種を行っています。

2.経緯

（1）宮城県は、同県丸森町の農場から、異状（呼吸器症状、下痢、発熱）が見られるとの通報を受け、昨日（12月24日（金曜日））、当該農場に立ち入り、病性鑑定を実施しました。

（2）宮城県の検査により豚熱の疑いが生じたため、農研機構動物衛生研究部門（注）で精密検査を実施したところ、本日（12月25日（土曜日））、豚熱の患畜であることが判明しました。

**５.****[消費者庁関連](#消費者庁関連)**

<https://www.caa.go.jp/>

**「消費者庁」になりすましたTwitter、Facebookアカウントにご注意ください。**

**■***NEW***「ファッションから考えるサステナブルな未来 ～わたしたちができること～ 」を開催します。　2022/1/12**

<https://www.caa.go.jp/policies/future/topics/meeting_006/>

**■令和3年特定商取引法・預託法の改正について　2022/1/4**

<https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_transaction/amendment/2021/>

**■「消費者被害の防止及びその回復の促進を図るための特定商取引に関する法律等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備に関する政令(案)」等に関する意見募集の結果の公示について　2022/1/4**

<https://www.caa.go.jp/notice/entry/027089/>

**消費者庁リコール情報サイト**<https://www.recall.caa.go.jp/>

**（回収中か否かに関わらず、だいたい一回の掲載で消去します）**

**★丸広百貨店「いかめし」 - 返金／回収　消費期限の誤表示（誤：2022年1月15日23時、2022年1月13日23時、正：2022年1月12日23時）　2022/1/13**

**★三宅牧場まきば「まきばのつきたて生餅」 - 返金／回収　消費期限の誤表示（誤：2022.1.28、正：2022.1.1）　2022/1/13**

**★八ヶ岳中央農業実践大学校「ポークソーセージ（ウインナー）、ほか3商品」 - 返金／回収賞味期限の表示欠落、保存方法の誤記載（正：-18℃以下、誤：4℃以下）　2022/1/13**

**★社会福祉法人けやきの杜「オレンジパウンドケーキ、ココアパウンドケーキ」 - 返金／回収賞味期限の誤表示（誤：2022.12.28、正：2021.12.28）　2022/1/13**

**★朝倉商店「金魚虎ういろハーフ、金魚虎ういろあん入10個入り」 - 返金／回収　賞味期限の誤表示（誤：2023年1月10日、正：2022年1月10日）　2022/1/12**

**★タカギダイニングサービス（小田急百貨店藤沢店）「お肉屋さんのポテトサラダ」 - 返金／回収　アレルゲン「小麦」の表示欠落　2022/1/12**

**★ホームセンターバロー（稲沢平和店 Vファーマーズ）「カナダ産豚肩ロースブロック、ほか」 - 返金／回収 温度管理上の不備により当該商品の鮮度の低下が発生した可能性があるため 2022/1/11**

**★イオンスーパセンター（佐沼店）「白菜キムチ、大根キムチ、大根漬、しそ醤油漬、きゅうり漬」 - 返金／回収　製品内に釘が混入しているおそれ　2022/1/11**

**★爽健亭「チルド Lねぎとろ巻（わさび入）」 - 返金／回収　原料由来の骨混入による口内創傷の可能性　2022/1/11**

**★関西ダイエットクック（スーパーマーケット万代）「海老とイカの明太サラダ」 - 返金／回収　アレルゲン「さば、鶏肉」の表示欠落　2022/1/7**

**★米山そば工業「国産石臼挽き蕎麦」 - 返金／回収　カビによる汚染　2022/1/7**

**★ウオロク（住吉店）「サク！ゴロ！うまコロッケ（牛肉、カレー、かぼちゃ、野菜）」 - 返金／回収　アレルゲン「牛肉、鶏肉、豚肉、りんご」の表示欠落　2022/1/7**

**★高善商店「白菜塩漬」 - 返金／回収　賞味期限の誤表示（誤：22.12.27、22.12.28、正：21.12.27、21.12.28）　2022/1/5**

**★くちば物産「棒餅（よもぎ）」 - 返金／回　カビによる汚染の可能性　2022/1/5**

**★フレスタ「イベリコ豚しゃぶしゃぶ盛合せ」 - 返金／回収　消費期限の表示欠落（消費期限：2022.1.5）　2022/1/5**

**★イオンスーパーセンター（釜石店）「北国のいちご大福、ふわふわオムレットアソート、白濱シェフのチーズケーキ（ストロベリー、ブルーベリー）」 - 返金／回収　冷凍販売商品を解凍された状態で販売　2022/1/5**

**★新みやぎ農業協同組合「ほうれん草」 - 返金／回収　残留農薬検査において、トルフェンピラドが0.03ppm検出されたため　2022/1/5**

**★106デリカ「1/2日分の野菜レンジちゃんぽん麺」 - 返金／回収　消費期限の表示欠落（消費期限：2022.01.03、04） 2022/1/5**

**★都光「ザイニ　チョコレート　5種」 - 返金／回収　アレルゲン「乳」の表示欠落　2022/1/5**

**★ウイッシュボン「キャラメルショコラサンド（プラチナム・レザン）（4個入）」 - 返金／回収　アレルゲン「アーモンド」の表示欠落　2022/1/5**

**６.** **[食中毒・感染症](#食中毒・感染症)**<https://news.yahoo.co.jp/articles/8068a715873c6ec58e1b8a24b767bfef42745261>

**■***NEW***インフルエンザ（総合ページ）**

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/infulenza/index.html>

**★細菌性食中毒★**

**■食中毒の発生について　2022/1/8　岐阜県中津川市**

**調査中**

<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/281531.pdf>

　１ 探 知

令和４年１月７日（金）１０時頃、中津川市内の住民から「１月５日（水）昼に弁当を食べた後、嘔吐、下痢、発熱等の症状があり医療機関を受診した。同じ弁当を食べた勤務先の同僚も同様の症状がある。」旨、恵那保健所へ申し出があった。

２ 概 要

恵那保健所が調査したところ、１月５日（水）１１時３０分から同日１９時にかけて、飲食店「株式会社扇フーズ」で調理した弁当を喫食した５グループ７３人が、１月５日（水）から７日（金）にかけて嘔吐、下痢、発熱等の食中毒症状を呈し、うち３７人が医療機関に受診していたことが判明した。

恵那保健所では、患者らに共通する食事は当該施設が調理した食品に限られること、患者を診察した医師から食中毒の届け出があったことから、当該施設を原因とする食中毒と断定した。

なお、患者の中には入院した者はいない。

３ 発生状況

テキスト, 手紙

自動的に生成された説明

　４ 主なメニュー チキンカツ弁当、メンチカツ弁当、焼肉弁当、折詰弁当

５ 原因食品 調査中

６ 病因物質 調査中

７ 原因施設 屋 号：株式会社扇フーズ

業 種：飲食店営業

８ 検 査

恵那保健所では患者ら及び従業員の検便、調理場等の検査を実施し、原因究明に当たっている。

９ 措 置

恵那保健所では、当該施設を１月８日（土）から食品衛生法に基づく営業禁止処分とした。（再発防止措置が講じられた後に解除する。）

グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション, テーブル

自動的に生成された説明

**■営業許可施設等に係る行政処分　2022/1/6　兵庫県朝来市**

**調査中**

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf14/hw14_000000020.html>

　処分年月日　2022/1/6

　業種　飲食店営業

　施設名称　但馬御食事処きさらぎ

　主な適用条件　法第６条

　行政処分を行った理由　食中毒

　病因物質　調査中

　行政処分の内容　営業停止２日間

**■飲食店営業施設等に対する不利益処分等　2022/1/11　東京都小平市**

**黄色ブドウ球菌**

<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/shokuhin/ihan/kouhyou.html>

　公表年月日　220111

業種等　飲食店営業

施設の名称　TACOS MERCADO

主な適用条項　食品衛生法等の一部を改正する法律（平成３０年法律第４６号）第２条の規定による改正前の食品衛生法（昭和２２年法律第２３３号。以下「法」という。）第６条の規定に違反するので、法第５５条を適用

※食品衛生法等の一部を改正する法律の一部の施行に伴う関係政令の整備及び経過措置に関する政令（令和元年政令第１２３号）附則第２条の規定により、なお従前の例により当該営業を行うことができるとされた者であるから、当該営業者に対する不利益処分については、この法を適用する。

不利益処分等を行った理由 食中毒

不利益処分等の内容　1月7日から1月9日まで営業停止

備考　（1月7日現在の状況）

原因食品：12月25日又は12月26日に当該施設で調理し、提供した食事

病因物質：黄色ブドウ球菌

12月26日から患者４名がおう吐等を発症

**■奈良市の飲食店で７人が食中毒 ３日間の営業停止処分　奈良県奈良市**

**01月11日　16時02分　奈良 NEWS WEB**

**カンピロバクター**

<https://www3.nhk.or.jp/lnews/nara/20220111/2050009395.html>

**食中毒の発生について（令和4年1月11日発表）**

**更新日：2022年1月11日更新　奈良県奈良市**

**カンピロバクター**

<https://www.city.nara.lg.jp/site/press-release/133029.html>

令和4年1月4日（火曜日）午前11時頃、市民から「市内の飲食店を8名で利用したところ、複数名が下痢、腹痛、発熱等の症状を呈している。」旨の通報がありました。

食品衛生法による調査したところ、患者ら8名は、令和3年12月29日（水曜日）午後6時頃に当該飲食店を利用し、そのうち7名が12月30日（木曜日）午後1時を初発として、下痢、腹痛、発熱等の症状を呈していることが判明しました。

発症状況が類似していること、ふん便からカンピロバクターを検出したこと、診察した医師から食中毒の届出がされたことから、市保健所として当該飲食店をに起因する食中毒と断定し、1月11日（火曜日）から1月13日（木曜日）まで3日間の営業停止を命じました。

患者は全員快方に向かっています。なお、患者調査及び施設調査については、現在も継続中です。

患者関係

発症日時　12月30日（木曜日）午後1時～1月1日（土曜日）午後11時

症状　下痢、腹痛、発熱等

有症者数　7名　（内訳）男性：　7名（19～20歳）　女性：　0名

受診者数　1名（入院者　0名）

原因食品　12月29日（水曜日）の夕食に提供した食事（加熱不十分な鶏肉が含まれます。）

病因物質　カンピロバクター

原因施設　屋号　からあげ酒場　祭／大和飛鳥鍋　膳　飲食店営業

措　　置

行政処分　1月11日（火曜日）から1月13日（木曜日）まで3日間の営業停止

指導事項　提供されたメニューの中に加熱不十分な鶏肉が含まれていたことから、加熱不十分な状態での提供の中止

食品の衛生的な取扱い及び施設の清掃消毒

メニュー　鍋（鶏肉、雑炊、麺等）、枝豆、サラダ、鶏ももタタキ、アイス等

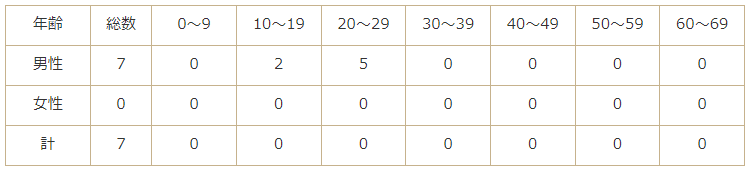
検査関係

患者便　6件　うち　3件　カンピロバクター検出

ふきとり 6件　検査中

調理従事者便　3件　検査中

患者の発生状況



参考

奈良市における食中毒発生状況（ただし、本件を含まない）

本年度　発生件数　1件　　患者数　39名　　死亡者数　0名

　昨年度　発生件数　0件　　患者数　　0名　　死亡者数　0名

**■食中毒の発生（令和4年1月10日）　岐阜県大垣市**

**カンピロバクター**

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/pressrelease/197112.html>

　1　探知

　　令和4年1月4日（火曜日）16時30分頃、大垣市内の住民から「12月29日（水曜日）に大垣市内の飲食店を5人で利用し、その後、この5人が下痢、発熱等の症状を呈した。」旨、西濃保健所に連絡があった。

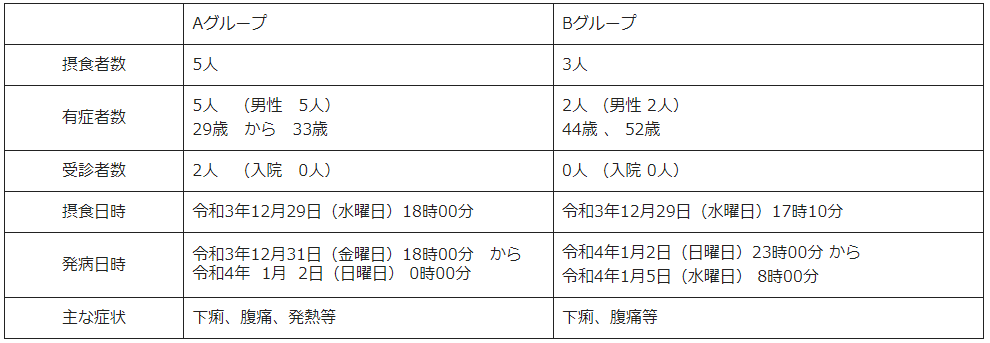
2　概要

　西濃保健所が調査したところ、12月29日（水曜日）夜に飲食店「鹿児島溶岩焼料理てげ」で食事をした2グループ8人中7人が、12月31日（金曜日）から1月5日（水曜日）にかけて下痢、腹痛、発熱等の食中毒症状を呈し、医療機関を受診していたことが判明した。

　西濃保健所では、患者らに共通する食事は当該施設が調理した食品に限られること、患者らの検便からカンピロバクター属菌が検出されたこと、患者を診察した医師から食中毒の届け出があったことから、当該施設を原因とする食中毒と断定した。

　　なお、患者らは、いずれも快方に向かっている。

3　発生状況



4　主なメニュー

　　鶏刺身（もも、むね、ささみ、レバー）、ブリ刺身、さつま揚げ、つくね、ブリ大根、漬物等

5　原因食品　調査中

6　病因物質　カンピロバクター属菌

7　原因施設

　　屋　号：鹿児島溶岩焼料理(かごしまようがんやきりょうり) てげ

　業　種：飲食店営業（居酒屋）

8　検査

　　西濃保健所では、引続き患者ら及び従業員の検便等の検査を実施し、原因究明に当たっている。

9　措置

　　西濃保健所では、当該施設を1月10日（月曜日）から食品衛生法に基づく営業禁止処分とした。（再発防止措置が講じられた後に解除する。）

10　発表資料



**■令和3年の食中毒発生状況　兵庫県神戸市　2021/12/31**

**カンピロバクター**

<https://www.city.kobe.lg.jp/a99427/kenko/health/hygiene/food/fpstatus.html>

　発生年月日　2021/12/31

　摂食者数　9名

　患者数　7名

　原因食品　12月29日に提供された鶏刺身を含む食事

　原因等　汚染された食品の喫食又は調理器具等を介しての二次汚染

　病因物質　カンピロバクター

　原因施設　飲食店

　摂食場所　原因施設

**■食中毒発生状況　2021/12/30　宮城県仙台市**

**カンピロバクター**

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/shoku-k/sokuhou.html>

発生年月日　2021/12/30

摂食者数　8名

患者数　2名

原因食品　飲食店の食事

病因物質　カンピロバクター

原因施設　飲食店

摂食場所　飲食店

**★ウイルスによる食中毒★**

**■回転寿司「すし銚子丸」　客41人がノロウイルス　練馬区**

**1/13(木) 19:09配信　フジテレビ系（FNN）**

**ノロウイルス**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/818f28b926ffa8edfc616a862bc434a6fd1f49b8>

**すし銚子丸大泉インター店ノロウィルスによる食中毒事故の発生についてのお詫びとお知らせ**

**2022/01/13**

<https://www.choushimaru.co.jp/info_2022_0113/>

**■患者の便から“ノロウイルス”…旅館の弁当食べた男女8人が嘔吐や下痢 食中毒と断定し営業停止に　1/10(月) 14:15配信　石川テレビ　石川県七尾市**

**ノロウイルス**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/eea0a6403619592802f4f3e26c44e6a99d1c1b05>

**■西宮の飲食店で食中毒　２日間の営業停止命令　2022/1/8 22:27　神戸新聞NEXT**

**兵庫県西宮市**

**ノロウイルス**

<https://www.kobe-np.co.jp/news/hanshin/202201/0014971889.shtml>

**食品衛生法違反者等の公表について　2022/1/8　兵庫県西宮市**

**ノロウイルス**

<https://www.nishi.or.jp/kenko/hokenjojoho/shokuhineisei/chishiki/eiseiihan.html>

　　食品衛生法第69条に基づき西宮市内における食品衛生法違反者等について以下のとおり公表します。

食品衛生法第69条：

厚生労働大臣、内閣総理大臣及び都道府県知事（保健所を設置する市にあっては市長）は食品衛生上の危害の発生を防止するため、この法律又はこの法律に基づく処分に違反した者の名称等を公表し、食品衛生上の危害の状況を明らかにするよう努めるものとする。

1.営業許可施設等にかかる行政処分等

行政処分等を受けた年月日 令和4年1月8日

行政処分等の対象となった施設の名称

焼肉・韓国料理　明

行政処分等の対象となった食品等

当該施設が令和3年12月29日（水曜）および12月30日（木曜）に提供した食事

行政処分等を行った理由 食品衛生法第6条第3号違反（食中毒の発生）

行政処分等の内容 令和4年1月8日（土曜）から1月9日（日）まで2日間の営業停止

行政処分等を行った措置状況

・発症者の疫学調査

・発症者及び調理従事者の検便等実施

・原因施設への立ち入り調査及び施設の拭き取り検査

・食品の衛生的な取り扱い及び施設の清掃消毒の指導

**■玉野市の飲食店の弁当食べた１７人が食中毒 営業停止処分に**

**01月08日　17時22分　岡山 NEWS WEB**

**ノロウイルス**

<https://www3.nhk.or.jp/lnews/okayama/20220108/4020011444.html>

**食中毒事件が発生しました　2022/1/8　岡山県玉野市**

**ノロウイルス**

<https://www.pref.okayama.jp/uploaded/attachment/307604.pdf>

　事 件 の 概 要

令和４年１月６日（木）午後０時30分頃、玉野市内の医療機関から備前保健所へ、食中毒疑いの患者を診察した旨の通報があった。

同保健所が調査した結果、１月４日に玉野市内の飲食店が調製した弁当を喫食した１グループ24名のうち、17名が下痢、嘔吐、発熱等の症状を呈していることが判明した。

医師から食中毒の届出があり、患者の共通食が当該飲食店で調製した弁当のみであることから、同保健所はこれを原因とする食中毒と断定し、食品衛生法に基づき３日間の営業停止処分とした。

なお、患者の容態は快方に向かっている。

喫 食 者 数 24名（男性 17名、女性 ７名） 年齢 20歳～50歳代

患 者 数 17名（男性 12名、女性 ５名） 年齢 20歳～50歳代

入 院 者 数 ０名

初発患者発症年月日 令和４年１月５日（水）午後１時頃 年齢 40歳代 男性

患 者 の 症 状 下痢、嘔吐、発熱 等

原因（と推定される）食品の調製者 施設名称：和洋遊膳ふじわら

業 種 ：飲食店営業

患者の共通食（献立）

田作り、黒豆、赤えび煮、ゆで卵、鶏唐揚げ、生姜焼き、コロッケ、ご飯、オレンジ 等

検 査 物 等 患者便、従事者便、ふきとり、食品

病 因 物 質 ノロウイルス

原 因 食 品 調査中

行 政 措 置 備前保健所は令和４年１月８日から１月10日まで３日間の営業停止処分とした。（１月６日～７日は営業自粛）

参 考 事 項

１ 昨年（１月～12月）１年間の発生状況　９件 183名 （うち死者 0名）

２ 今年（１月から今回までの事件を含む）の発生状況　１件 17名 （うち死者 0名）

**■ノロウイルス６人が食中毒　小山の飲食店　栃木県小山市**

**1/8 18:11　下野新聞「SOON」**

**ノロウイルス**

<https://www.shimotsuke.co.jp/articles/-/541180>

**小山の飲食店の営業禁止解除　ノロウイルス食中毒が発生　栃木県小山市**

**1/11 9:00　下野新聞SOON**

**ノロウイルス**

<https://www.shimotsuke.co.jp/articles/-/541804>

**飲食店営業施設等に対する行政処分　2022/1/8　栃木県小山市**

**ノロウイルス**

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/e07/life/shokuseikatsu/eisei/20210625ihansyatounokouhyou.html>

飲食店営業者等に対し、栃木県が行った行政処分についてお知らせします。

処分年月日　令和4(2022)年1月8日(土曜日)

営業所の名称　海鮮居酒屋　どんさん亭　小山店

営業業種等　飲食店営業(レストラン)

原因食品等　1月3日(月曜日)に当該飲食店が提供した食事

原因物質　ノロウィルスGⅡ

喫食者数　8名

患者数　6名

行政処分を行った理由　食中毒の原因食品を提供したため(食品衛生法第6条第3号違反)

行政処分の内容 営業禁止(令和4(2022)年1月8日から)

**■1　施設等に対する行政処分等　2022/1/7　福岡県北九州市**

**ノロウイルス**

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ho-huku/18901262.html>

　　食品衛生法により、施設等に対し、北九州市が行った行政処分等についてお知らせします。

公表年月日　令和4年1月7日

原因施設　施設名：ふじ寿司　業種：飲食店営業

適用条項　食品衛生法第6条第3号違反

行政処分等を行った理由　食中毒の発生

行政処分等の内容及び措置状況

営業停止2日間（令和4年1月7日（金曜日）～1月8日（土曜日））

備考

原因食品：令和4年1月1日（土曜日）及び1月2日（日曜日）に当該飲食店が提供した仕出し料理（品目の特定には至らず）

原因物質：ノロウイルスG2

**★寄生虫による食中毒★**

**■患者から“アニサキス”…すし店などで調理された刺身等食べた男性ら腹痛訴え入院 2店営業停止に　1/11(火) 12:05配信　石川テレビ　石川県金沢市**

**アニサキス**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/be84a96f774f8064e97b4bc467e75fa394ef4a6d>

**食中毒事件の概要について　2022/1/11　石川県金沢市**

**アニサキス**

<https://www4.city.kanazawa.lg.jp/data/open/cnt/3/18187/1/220111-1_pressrelease.pdf?20220111100118>

１ 発生年月日 令和４年１月７日(金)

２ 原 因 施 設 所在地 ： 金沢市田上の里２丁目 31 番地

施設名 ： 海天すし 田上店 （カイテンスシ タガミテン）

業 種 ： 飲食店営業 すし屋

３ 事件の端緒 １月９日(日)市内医療機関より、「受診した患者の胃からアニサキスが検出された。」との連絡があった。患者は 1 月７日午後９時頃より吐き気があり、翌１月８日午前３時頃より腹痛を発症した。調査したところ、１月７日の夜、「海天すし 田上店」でテイクアウトした寿司を喫食していたことが判明した。

４ 事件の状況 調査の結果、

・患者の胃壁からアニサキスが摘出されたこと

・症状及び潜伏期間が胃アニサキス症によるものと一致すること

・胃アニサキス症の潜伏期間内に凍結及び加熱工程のない魚介類を喫食したのは、当該施設のみであること

以上から当該施設を原因とする食中毒と断定した。

５ 患 者 数 等 １名 （40 歳代男性）医療機関受診済（回復傾向にある）

６ 主 な 症 状 嘔気、腹痛

７ 措 置 等 当該施設に対し、１月 11 日(火)の１日間、営業の停止を命ずるとともに、営業者に対して、魚介類の取り扱いについて改善を指示し、併せて衛生教育を実施する。

８ 病 因 物 質 アニサキス

９ 原 因 食 品 １月７日に当該施設で調理提供した寿司（アジ、ブリ、マグロ、甘エビ等）

□ 本年度中の食中毒発生状況(金沢市) ７件、 患者 37 名(本件含む)

□ 昨年度同期の発生状況(金沢市) ４件、 患者

■ 本年度中の食中毒発生状況(石川県)

■ 昨年度同期の発生状況(石川県) ７件、 患者 19 名

**食中毒事件の概要について　2022/1/11　石川県金沢市**

**アニサキス**<https://www4.city.kanazawa.lg.jp/data/open/cnt/3/18187/1/220111-2_pressrelease.pdf?20220111100118>

１ 発生年月日 令和４年１月９日(日)

２ 原 因 施 設

施設名 ： 炉ばたや 火富良 （ロバタヤ カブラ）

業 種 ： 飲食店営業 料理店

３ 事件の端緒 １月９日、市内医療機関より、「受診した患者の胃からアニサキスが検出された。」との連絡があった。調査したところ、患者は 1 月９日午前２時頃に腹痛を発症し、前日の１月８日(土)の夜、「炉ばたや火富良」で刺身等の魚介類を喫食していたことが判明した。

４ 事件の状況 調査の結果、

・患者の胃壁からアニサキスが摘出されたこと

・症状及び潜伏期間が胃アニサキス症によるものと一致すること

・胃アニサキス症の潜伏期間内に凍結及び加熱工程のない魚介類を喫食したのは、当該施設のみであること

以上から当該施設を原因とする食中毒と断定した。

５ 患 者 数 等 １名 （20 歳代男性）　医療機関受診済（回復傾向にある）

６ 主 な 症 状 腹痛

７ 措 置 等 当該施設に対し、１月 11 日(火)の１日間、営業の停止を命ずるとともに、営業者に対して、魚介類の取り扱いについて改善を指示し、併せて衛生教育を実施する。

８ 病 因 物 質 アニサキス

９ 原 因 食 品 １月８日に当該施設が調理提供した刺身等

（シメサバ、ブリ、マグロ、甘エビ、キンパチ、生白子ポン酢）

□ 本年度中の食中毒発生状況(金沢市) ８件、 患者 38 名(本件含む)

□ 昨年度同期の発生状況(金沢市) ４件、 患者８名

■ 本年度中の食中毒発生状況(石川県) 12 件、 患者 55 名(本件含む)

■ 昨年度同期の発生状況(石川県) ７件、 患者 19 名

**★自然毒による食中毒★**

**■**

**★化学物質による食中毒★**

**■**

**★細菌による感染症★**

**■腸管出血性大腸菌感染症が発生しました　令和４年１月７日　岡山県**

**感染症　腸管出血性大腸菌O26**

<https://www.pref.okayama.jp/uploaded/life/757600_6973688_misc.pdf>

　発 生 場 所 備中保健所管内

患 者 １名（女、高校生）

発 症 年 月 日 令和３年１２月２７日

速 報 年 月 日 令和４年１月７日

措 置　そ の 他

○患者は、１月１日に届出のあった患者の接触者であり、接触者健診（検便）を行ったところ、ベロ毒素産生性腸管出血性大腸菌Ｏ２６による感染症と確認されたため、１月６日に届出があった。

○１２月２７日から腹痛、水溶性下痢、発熱の症状があった。

○現在、症状は回復している。

**★ウイルスによる感染症★**

**■（速報）感染性胃腸炎患者の集団発生について　2022/1/12　北海道**

**感染症　ノロウイルス**

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/fs/5/0/0/8/4/2/3/_/040113-04ityouen.pdf>

　北見保健所　医療機関　20名　ノロウイルス

1.発生の探知　2022/1/6に、北見保健所管内の医療機関から、複数の入院患者及び職員が、下痢、発熱、おう吐などのを呈している旨、保健所に通報があった。

　2.発生の概要

　　北見保健所管内の医療機関の入院患者9名及び職員11名が、1月4日から1月9日にかけて下痢、発熱、おう吐などの症状を呈した。

　3.現在の状況　1月12日現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

　4.経過

　　1月4日～1月9日　下痢、発熱、おう吐などの有症者発生

　　1月6日　医療機関から保健所に通報

1月4日～1月９日　医療機関において16名の便を検査した結果、3名からノロウィルスを

確認

　5.感染経路　現在調査中

**■（速報）感染性胃腸炎患者の集団発生について　2022/1/7　北海道**

**感染症　ノロウイルス**

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/fs/4/9/8/7/1/3/2/_/040107-04ityouen.pdf>

　千歳保健所　社会福祉施設　15名　ノロウイルス

1.発生の探知　2022/1/4に、千歳保健所管内の社会福祉施設から、複数の利用者及び職員が、下痢、発熱、おう吐などのを呈している旨、同保健所に通報があった。

　2.発生の概要

　　千歳保健所管内の社会福祉施設の利用者１3名及び職員2名の計15名が、12月25日から1月2日にかけて下痢、発熱、おう吐などの症状を呈し、うち11名が医療機関を受診した(入院したものはいない。)

　3.現在の状況　1月7日現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

　4.経過

　　12月25日～1月2日　下痢、発熱、おう吐などの有症者発生

　　1月4日　施設から保健所に通報

1月5日　保健所において有症者のうち5名の便を検査した結果、全員からノロウィルスを確

　　　　　認

　5.感染経路　現在調査中

**■感染性胃腸炎に集団感染　富士の障害者支援施設　2022.1.5　静岡県富士市　静岡新聞**

**感染症　ノロウイルス**

<https://www.at-s.com/news/article/shizuoka/1008016.html>

**★その他の感染症★**

**■**

**★違反食品★**

**■**

**★その他関連ニュース★**

**■【感染症情報】感染性胃腸炎が9週連続で増加 - RSウイルスは3週連続増、手足口病は3週連続減　1/12(水) 13:45配信　医療介護ＣＢニュース**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/cd1815d4028668bdb994d707f2dac1fafdcf70d1>

**■子どものウイルス性胃腸炎…「コップ1杯の水」で症状悪化の危険性【小児科医が解説】**

**1/11(火) 11:01配信　幻冬舎ゴールドオンライン**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/514917b104783c961c28b38dd75f5f2a80c1a70c>

**■「ブリのてりやき」を食べたら頭痛や蕁麻疹が…その原因は、ついやりがちな ″解凍方法″ ？！**

**2022年1月10日 18時50分　citrus**

<https://news.livedoor.com/article/detail/21487097/>

**■【乳児が重症化しやすいＲＳウイルス感染症】季節外れの流行に注意 鹿児島県や沖縄県などで増加傾向　1/8(土) 8:30配信　感染症・予防接種ナビ**

<https://news.yahoo.co.jp/articles/cb52e6111126a8f6e93311b5c05c7bcf0a62a2a2>

**■ノロウイルスなど「冬の食中毒注意報」初発令　京都、胃腸炎が流行基準超え**

**2022年1月6日 14:28　京都新聞**

<https://www.kyoto-np.co.jp/articles/-/706638>